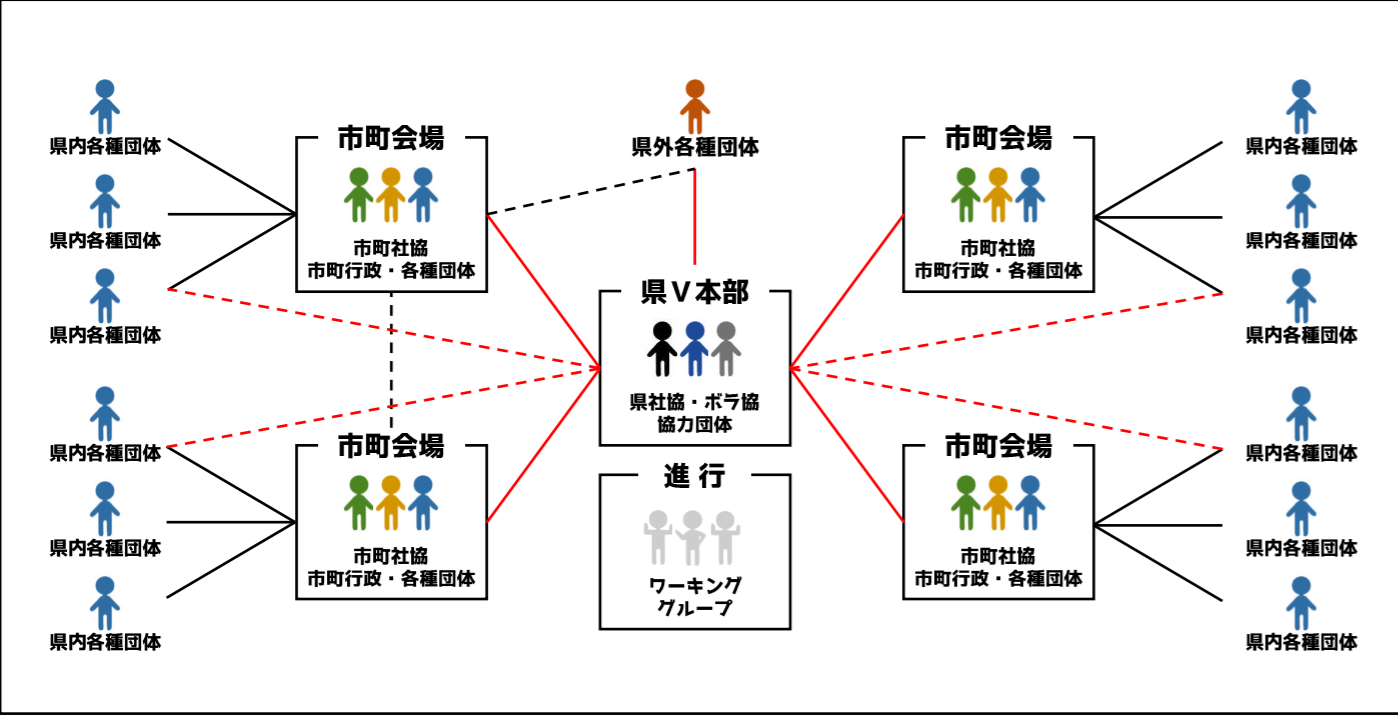


**オンライン  
接続イメージ**



———ホスト：県V本部    - - -ホスト：県V本部    ——ホスト：市町会場    - - -ホスト：市町会場

今回の図上訓練は「一会場参集型」ではなく、「会場分散型」で実施します。会場参加に加え、オンラインを併用して実施します（静岡県外からの参加はオンラインのみ）。

静岡県内のオンライン参加者は各市町会場と、各市町会場は県V本部とオンラインで接続します。プログラムによって、県内オンライン参加者は県V本部と接続する場合があります。また、各市町会場同士で接続する場合があります。

県外参加者は県V本部とオンラインで接続します。プログラムによって、各市町会場と接続する場合があります。なお県V本部はオンラインツールに「Zoom」を使用しますが、各市町会場についてはこの限りではありません。

**前回参加者の声**

- ◆困り事の内容が、あり得ることばかりで、自団体でなにができるか考え直すことができました。また、さまざまな団体の活動内容を知ることができたため、支援先が広がり、とても為になりました。
- ◆自分の団体が活動できる限界を知ることができ、また同時にほかの団体や地域の人たちと協力する重要性を深く知ることができました。
- ◆行政も、自分たちにできることはここまで、と考えがちのため、もっと視野を広げるべきと感じました。
- ◆初めて図上訓練に参加しましたが、同じグループの人たちだけでもこんなに沢山のネットワークをもっている人がいるのだと知りました。これから沢山の団体の方と顔の見える関係を築いていきたいと思えます。
- ◆今の自分に当てはめるだけでは何もできないことがよくわかりました。参加してみたらとても楽しい訓練でした。
- ◆他組織・機関との連携の必要性を強く感じました。日ごろの訓練で連携する組織等にも声掛けし、実施できれば良いと思えます。

**<お問い合わせ>**

特定非営利活動法人静岡県ボランティア協会  
〒420-0856 静岡市葵区駿府町1-70 静岡県総合社会福祉会館2階  
TEL：054-255-7357 FAX：054-254-5208 E-mail：evolnt@mail.chabashira.co.jp

オン (Web) ★ オフ (リアル) で  
**ONE SHIZUOKA!!**  
~I (わたし) + You (あなた) ⇒ We (わたしたち / ONE SHIZUOKA) ~



第16回静岡県内外の災害ボランティアによる救援活動のための図上訓練

**参加者募集**

令和3 (2021) 年 2月26日 (金)、27日 (土)

被災者・被災地には多様な困りごとがあります。自分たち (I) の普段の役割だけでは解決できない (対応がむずかしい) ことも、他者 (You) が関わることで、できるようになることもあります。

第16回の訓練では、同じ市や町で活動する方々とともに課題解決に取り組むことを通して、同じ支援者 (We) であるという認識を深めることを目指します。

- 主 催：特定非営利活動法人静岡県ボランティア協会
- 共 催：静岡県、社会福祉法人静岡県社会福祉協議会・市町社会福祉協議会  
南海トラフ巨大地震等に備えた災害ボランティアネットワーク委員会
- 協 力：一般社団法人静岡県労働者福祉協議会、公益財団法人静岡県労働者福祉基金協会、連合静岡、  
静岡県労働金庫、こくみん共済coop<全労済>静岡推進本部
- 実施主体：第16回図上訓練ワーキンググループ



# ご案内

# 募集要項

南海トラフ地震等により、静岡県内の複数市町が被災すると、公助のみならず、様々な立場の民間組織等による支援活動が想定されます。

令和2年7月豪雨の被災地域では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、県域を超える地域からの支援を得づらい状況となっており、静岡も被災すれば同じ状況になることが考えられます。そこで県外からの支援だけに頼るのではなく、改めて自らの地域を見直すための訓練（ワークショップ）を開催します。今回は新型コロナウイルス等の感染症対応として、オンラインツール（Zoom等）を使った訓練を行います。

## 日程・内容

1日目		2日目	
午前	オンライン接続テスト	9:00	オンライン接続テスト
13:00	開会・オリエンテーション	9:30	オリエンテーション 1日目のふりかえり
13:30	本訓練の目的や県内の取り組み共有 2日間のプログラムの目的や関連する情報を理解・共有します。 ◇本訓練の目的共有（今回のねらい） ◇静岡県の取り組みの紹介 ◇静岡県災害ボランティア本部・情報センターの取り組みの紹介	9:45	セッション2 「エリアごとに情報を共有し、他市町のことがわかる」 県内を4つの広域エリアに分け、セッション1で確認した内容をそれぞれ共有し、他市町の取り組み等を学びます。
14:30	セッション1 「自分たちでできること、自分たちだけではできないことがわかる」 県内の市町ごとにグループをつくり、ワークを通じて災害時に起こる多様な困りごとに対して自分たちでできること、できないことを考え、今のままでは解決できない困りごとがあることを再認識します。 また、事例提供から地域には多様な主体があることを知り、連携することで解決できる（関わるができる）困りごとがあることを学びます。	12:30	昼食・休憩
16:45	事務連絡	13:30	セッション3 「現状では解決できないことも災害が起こる前に取り組むことで解決可能になる」 セッション2での気づきを踏まえ、セッション1において自分たちだけでは解決できなかった困りごとを解決するためには、平時から何をすればよいか考えます。
17:00	1日目終了	15:30	クロージング
		16:00	訓練終了

※訓練の内容や時間は変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

開催日時	令和3（2021）年 2月26日（金）13:00～17:00、2月27日（土）9:30～16:00
会場	県内：各市町会場、オンライン（オンラインでの参加方法については申込先へご確認ください） 県外：オンライン（途中、つなぎ先の切り替えをお願いする場合があります）
対象者	①被災地支援に取り組んだ団体・組織 ②災害時のボランティア活動や防災について、日ごろから取り組んでいる団体・組織 ③災害時の対応などに興味、関心がある団体・組織 ④静岡県が被災した際、支援に入ることを考えている団体・組織  これまでの参加団体例 行政機関および公的組織、大学生（学生サークル等）、士業団体（行政書士会等）、企業・業界団体、労働組合・協同組合、青年会議所、日本赤十字社、市民活動団体（NPO・NGO）、ボランティア団体、中間支援組織、当事者団体、自主防災組織、自治会・町内会、民生委員・児童委員協議会、社会福祉協議会等  ◆訓練成果を所属団体へフィードバックしていただくため、 <b>個人での参加は受付できません。</b>
参加条件	2日間の参加を原則とします。 オンラインでの参加は、オンラインツール（Zoom等）の操作が可能な方に限ります。 ※通信環境は各自でご用意ください。
参加のしかた	県内：市町ごとの会場参加、オンライン参加（Zoom等） ※市町の会場によって、他のオンラインツールを併用する場合があります。 県外：オンライン参加（Zoom） ※市町会場につなぐ場合は、他のオンラインツールを併用する場合があります。
定員	県内：会場やオンラインツールによって異なるため、申込先へご確認ください。 県外：70名（幅広い団体からの参加を得られるよう、1団体3名様まででお願いいたします）
参加費	1名につき1,000円（資料代・運営費として） ◆事前振込み（郵便振替）となります。詳しくは、参加のご案内とあわせて受付締切後にメールでお知らせいたします。
申込方法	<県内> 団体・組織ごとに地元の市町社会福祉協議会へお申込みください。 ◆事務局では <b>申込受付できません</b> ので、あらかじめご了承ください。 ※実際の活動地域が特定の市町に限定されない組織の方は、事務局にご相談ください。  <県外> 静岡県ボランティア協会のホームページにリンクされている「第16回図上訓練参加申込み」からお申込みください。 ◆ <b>申込みはWebのみ</b> となります。あらかじめご了承ください。
受付期間	2020年12月25日（金）～2021年1月28日（木） <b>締切日以降の受付はできません</b> のでご注意ください。
事前課題	県内：オンライン参加者は、通信環境やオンラインツールの動作確認をしてください。 県外：Zoomでの会議に参加できるよう確認してください。 ※他のオンラインツールとの切り替えをお願いする場合があります。
その他	締切後に参加のご案内をメールでお送りいたします。 <b>2021年2月5日（金）までに案内が届かない場合は静岡県ボランティア協会までお知らせください。</b>